

新時代の幕開けに

伝統が再び光を放つ

谷桃子バレエ団公演

TOKYO BUNKA KAIKAN

1/18(SAT)~19(SUN)

70th ANNIVERSARY

監修・構成：谷桃子・（舞）MISHI／協力：（音）谷桃子バレエ団／芸術監修：高野 典子／脚本：足利 雄／（作）インプレッシャン／音響：佐藤 伸也／アートスタジオアーティスト：（歌）ユニ・ワーカンソン／舞台監修：中 美代子／衣装：ブリタモイ・バラン／美術：佐尾伊織／ニューフィルハーモニック管弦楽団
「アーティスト監修会場」演出・監修：伊藤 真子／舞台監修：鈴木 俊郎・佐藤 みづき／衣装：大津 真子
「ソロギット」演出・監修：高野 典子／舞台監修：高野 典子／衣装監修：鈴木 俊子

BB
TANI MOMOKO
BALLET

70周年記念作品

バレエ作品では世界初となるカリンニコフの楽曲と共に届けするシンフォニック・バレエ作品

各桃子バレエ団創立70周年を記念する作品を手掛けるのは、

昨年、文化庁芸術振興事業賞を受賞した作品、「HOKUSAI」「道化師～アリアッタ～」での躍動感あふれる演出・振付が高く評価された伊藤裕子。

伝統を背負い奮闘したる作品は、「バレエ作品では世界初となるであろう、カリンニコフの楽曲と共に届けするシンフォニック・バレエ」さらに「バレエの趣と音を覚えるプリンシパル」。

ソリストが同じ舞台上に一同に会する貴重な公演が、日本バレエ史上に新たな1ページを刻みます。



萬山・振付
伊藤 裕子

各桃子バレエ団が創立70年。開幕までそれを継承してきた「伝統」に、新しいものが入るながら時代と共にさらに進化を続ける「革新」。バレエの「伝統」と「革新」のサイクルによって、なぜ伝統舞に上場していくSpringのイメージが想ひかけました。

カリンニコフの樂曲の躍動感ある生演奏で繰り出すことで最高の喜びへ

青春・躍進するイメージがさらに湧き、喜びと愛を重ね合わせ、

70周年記念公演のシンボルとして残すことを目指しました。

個性豊かなダンサー達の特徴を活かしつつ、バレエの歴史ある

古典バレエの樂曲をオマージュする振付もスパイスとして盛り込みました。

各桃子バレエ団がまた一つの躍進を期す、

次の桃子バレエに繋がる所存です。



永橋 あゆみ



今井 哲也



佐藤 麻利香



三木 雄馬



伊藤 真弓



安村 主太



山口 緑奈子



吉田 昌那

【東】 桃子バレエ団

【ダンサント】 加藤未来、近藤愛理奈、山川かずさ、永井真美、高橋麻里、下川菜穂恵、佐野夢子、森本涼香、木本和恵、西田七海、荒川みみ、北原充哉、古澤モチ子、羽田光絆、梅田前美、佐藤優、白川成美、手塚千鶴、森本涼香、森山花恋、西口桃子、高橋麻里、沖津麗華、宇佐美理美、

高橋香琴、高橋美穂、森川さくら、佐藤莉央

【バレエマスター】 伊藤裕子、飯田香織、上川玲奈、山本真衣、宮河實理、安藤美穂、吉田香織、中武雅子

【バレエマスター】 鹿口みのり

築きあげられた伝統を背負い、感性を磨き続けた二人の prima が織りなすドラマ
その想いを受け継ぎ、新時代への扉を拓く次世代ダンサーたちの響演

LISETTE

現存する最古のバレエ

新時代の幕開けに伝統が再び光を放つ超名作



リゼット
竹内 莉那子



リゼット
齊藤 順



コーラ
柳山 和久



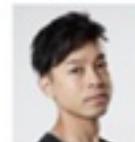
コーラ
牧村 直紀



マルセリーヌ
羽上 純



ミッシー
赤城 圭



ニケーズ
中村 麗実

【東】 桃子バレエ団

【町の伝那人】 内藤理

【東】 桃子バレエ団

【リゼットの友達】 山川かずさ、永井美穂、北原充哉、西田七海(3回目)

朝比奈佳生、星野悠貴、高橋麻里、森山花恋(3回目)

【コーラの友達】 羽田光絆、梅田前美(3回目)

【出雲人】

高橋香琴、高橋美穂、森川さくら、佐藤莉央(3回目)

【リゼット】 下川菜穂恵、高橋香琴、上川玲奈(3回目)

高橋香琴、山本涼香、宮田未来(3回目)

平野栄、鹿口みのり、オオヤ実穂(3回目)

森山花恋(3回目)

【ジジー】 鹿口みのり(3回目)

高橋香琴(3回目)

高橋香琴(3回目)